

全校集会校長講話(6月23日)

校長 鈴木 健史

6月は、いじめ見逃しゼロ強調月間です。いじめ防止対策推進法第4条に、「児童等は、いじめを行ってはならない。」とあります。ここでいう児童等とは、小学生から高校生までを言います。つまり、いじめは法に反する違法行為です。

「人の物を盗んではいけません。」「人を殴ったり、蹴ったりしてはいけません。」「人の悪口を言ってはいけません。」など、これらもすべて法に反する違法行為です。違法行為ですからこのようなことをした本人がその責任をとらなくてはいけません。中学生は許されるだろう等の甘い考えは通用しません。このようなことは、「善悪の判断」として、大人になるときに当然、身に付けるべきものです。中学生になると、けんかによるケガ(暴行)は病院で保険適応されないことがあります。そのような場合は、ケガをさせた相手に治療費等の請求が行く場合があります。

村上第一中学校にも残念ながらいじめはあります。おそらく、どの学校にもあります。私はいじめを許しません。一中生は困っている人を助ける側にまわる生徒ばかりだと信じていますが、いじめで困っている人は、先生たちが全力であなたを守ります。安心してSOSを出してください。「からかい」や「いじり」もいじめです。暴力は当然、いじめです。いじめは絶対に許されない違法行為です。

話は変わって、フランス・パリ在住の柴田俊幸さんという方が、パリでの差別体験を告白して同情の声が寄せられているという記事を読みました。柴田さんは、ベルギー室内管弦楽団等で研鑽を積み、国際的な音楽祭でリサイタルを開いたり、NHKの「クラシック倶楽部」に出演したりするほど、国内外に名の知れたフルート奏者です。

ある日、柴田さんが、パリ17区のカフェで、同じく日本人のヴァイオリニストの出口みのりさんと日本語で会話(普通の声量)をしながら喫茶していると、あとから隣に座ったパリジェンヌから、突然、【喋るのをやめろ】と言わんばかりに、フランス語でもなく、ジェスチャーの「ロチャック」で黙れと示されたそうです。二人はとっさに「Mais Madame(でも、マダム?)」とフランス語で言い返したそうですが、その女性は一切、二人を見ようともせず完全に無視し、白人の店員さんに注文したそうです。

皆さんが、このような場面に遭遇したり、このように振る舞われたりしたらどう思いますか？

柴田さんは、「音楽院やコンサートホールといった華やかで、自分が迎え入れられている場所で仕事をしていると、自分がマイノリティ(ある集団の中で少数派を指す言葉。単に少数者であるだけでなく、社会的地位や権力において不利な立場に置かれている人々、または偏見や差別により社会的に弱い立場の人々も含まれる。)である事実を忘れがちになりますが、やはり乗り越えられない一線があるのだと痛感させられました。」「白人社会の中で黄色人種として生きてきて19年になりますが、ここまであからさまに差別的な態度を受けたのは初めてで、凹(へこ)んでいます。」と投稿しています。

フォロワーからの「若い欧州人にも差別をする人がいて悲しい気持ちになる。」とのリプライ(返答)に、柴田さんは、「compassion(思いやり)※フランス語」のなさに愕然(がくぜん)とした。」とコメントを返したそうです。

さて、一方で日本人にはこのような差別心はないのでしょうか？私は誰の心の中にも差別心はあると考えています。ですから、日々の生活の中で、人を差別しない、人に迷惑をかけない人になれるよう、常に心を磨いていなければならないのだと思っています。

授業参観の御礼

6月3日（火）の下越大会激励会には、多くの保護者の皆様から御来校いただきありがとうございました。おかげさまで、生徒はいつも以上に気合を入れて選手を激励していました。昨年度に引き続き、今年度も日頃の子ども達の努力を少しでも保護者の皆様に御覧いただくため、学校行事や講演会を中心に授業参観日を多く設定していきます。御都合がよろしければぜひ足を運んでいただけますと幸いです。



海水浴について

7月に入ると各海水浴場で海開きがあります。これからの時期、海水浴を楽しむ人も多いかと思います。楽しい海水浴を安全に行うため、村上第一中学校では以下のとおり定め、生徒手帳「私たちのきまり」に記載しています。

海水浴について

ア 遊泳は監視員のいる海水浴場で行い、海水浴場のルールをしっかりと守ります。

イ 離岸流に気を付けます。

ウ 波が高い日、風の強い日、雨の日、雷の日等は絶対に海に行きません。

エ 子どものみで海水浴場へ行く場合は3人以上で行動します。

「ア」と「エ」、村上地区で監視員がいる海水浴場が瀬波温泉海水浴場のみとなるため、近隣で生徒のみで行ける場所は瀬浪温泉海水浴場のみとなります。それ以外の監視員がいない海水浴場に行く場合は、保護者をはじめ引率責任がとれる大人と行くようお願いします。あわせて、山や川に行く際も同様に大人の同伴をお願いします。

下越地区中学校体育大会結果

6月6日（金）、11日（水）、12日（木）、20日（金）、21日（土）と、部活動の各種大会が行われました。どの部活動もこれまでの練習の成果を十分に発揮し、悔いのない競技を行ってきたことと思います。なお結果については、当校職員が顧問として担当している部活、団体に所属するものののみ記載しております（顧問、団体指導者等より確認できたものを掲載）。

バスケ男子	vs 笹神 69-33 勝	県ならず	バスケ女子	vs 京ヶ瀬 52-40 勝	県出場
	vs 新穂 58-48 勝			vs 阿賀野 48-43 勝	
	vs 本丸 96-38 負			vs 本丸 17-63 負	
陸上競技	男子共通 4種 1位 男子共通幅跳び 3位	県出場		vs 村松桜 35-57 負 →下越地区3位	
きらら村上 ソフトテニス男子	vs LOOP 2－1勝 vs 佐和田 1－2負	県ならず	バレー	vs 村松桜 2-0 勝 vs 笹神 V.C. 0-2 負	県ならず
	個人 1回戦敗退		サッカー	vs 新発田東 1-2 負	県ならず
きらら村上 ソフトテニス女子	団体 2位 個人 5位	県出場 県出場	卓球男子	団体 1勝1敗 予選リーグ惜敗 個人 1位	県ならず 県出場
バドミントン	男子団体 3位 1回戦 シード 2回戦 2-1vs 金井 勝 準決勝 0-2vs 高千 負	県出場	卓球女子	団体 2位 個人 2位 3位 5位 9位	県出場
	女子団体 1回戦 2-1vs 金井 勝 2回戦 0-2vs 佐渡 AA 負 県決定戦 0-2vs HASOULABO 負	県ならず			
	男子ダブルス 第5位	県出場			

【特設剣道部（一好会） 特設柔道部（柔道教室） 野球塾】

剣道男子	団体 優勝	県出場	柔道	個人戦 1 位	県出場
	個人 優勝	県出場		個人戦 5 位	県出場
	個人 3 位	県出場		個人戦 3 位	県出場
	個人 3 位	県出場		個人戦 3 位	県出場
	個人 5 位	県出場	野球塾	v s 猿橋 9-8 勝	県ならず
剣道女子	団体 優勝	県出場		v s 聖籠 0-16 負	
	個人 優勝	県出場	※個人結果は県出場者、入賞者を中心に記載		
	個人 2 位	県出場			

下越地区吹奏楽コンクールについて

7月20日（日）に下越地区吹奏楽コンクールが新潟テルサで行われます。御都合のつく方はぜひ会場に足を運んでいただき、生徒の練習の成果を御鑑賞いただければ幸いです（入場料1,000円、未就学児入場不可）。

期 日	7月20日（日）
場 所	新潟テルサ 大ホール
演奏時刻	11：40
曲 目	吹奏楽のための「風之舞」

7月の主な予定

1	火	一中校区挨拶運動（6/30～7/4） キャリア教育講演会（全校、5,6限）
2	水	3年生単元別テスト
3	木	消費者教育講演会（全校、4限）
4	金	通信陸上競技大会（～5日まで）
7	月	村上大祭による体験的学習活動休業日 預り金振替日
8	火	県大会・下越吹奏楽コンクール激励会 15:30～
9	水	家庭学習強調週間 ～15(火)まで メディアコントロール強調週間 ～15(火)まで
10	木	総おどり講習会（2,3年、3,4限） 専門委員会
12	土	県総合体育大会（13、19、20日）
14	月	学期末保護者面談 ～17(木)まで
18	金	3年生進路説明会 AM：情報センター
20	日	下越吹奏楽コンクール
21	月	海の日
22	火	生徒集会（県大会報告会）、双翼祭結団式 絆フェスティバル
24	木	1学期終業式 給食最終日
25	金	生徒当校禁止日（部活、委員会等活動休止日）

